

税 労 第 62-113 号
令和 4 年 8 月 17 日

日本税関労働組合
中央執行委員長 倉 本 和 邦 殿

日本税関労働組合青年委員会
青年委員長 呉 屋 堯 歩

第 62 期第 7 回青年委員会議事録について（送付）

このことについて、議事録を作成したので、別紙 1 のとおり送付します。

第 62 期第 7 回青年委員会議事録

1 開催日時 令和 4 年 8 月 13 日 (土) 午前 9 時から午後 0 時

2 開催場所 会議するなら (WEB 併用)

3 出席者

[青年委員長]

呉屋堯歩

[副青年委員長]

小林佑太郎、関口法立 (WEB)

[書記長]

島中翔

[執行委員]

松本琉寿、近藤隆也、西原夕夏、古川遼、渡辺航

[中執 (青年担当)]

村岡和弥 (中央書記次長)

4 議 題

(1) 各地区本部活動経過報告

(2) 青年委員会総会準備

(3) 中等科研修生用アドバイスの検討

(4) 来期青年委員会メンバーについて

(5) その他 (各地区本部青年総会の予定等)

5 議事内容

(1) 各地区本部活動経過報告

各地区本部からの「各地区本部情勢報告」の共有を行った。補足を含め、記載されている内容以外の発言は以下のとおり。

ア 函館

・千歳税関支署にて令和 4 年入関職員 9 名に対して加入懇懇を実施して 4 名加入した。

イ 東京

・特になし。

ウ 横浜

・普通科アンケートは全員回収済み。

- ・青年委員会アンケートは、8月に配布済み（WEB 回収）。

エ 名古屋

- ・特になし。

オ 大阪

- ・特になし。

カ 神戸

- ・特になし。

キ 門司

- ・青年委員会アンケートは、7月に配布済み（WEB 回収）。

ク 長崎

- ・加入予定だった令和2年採用職員（大卒）が6月に加入した。

ケ 沖縄

- ・東京地区本部が新職の加入態勢に成功していることから、小林副青年委員長にアドバイスを個別にもらいながら検討を進めている。

（2）青年委員会総会準備

ア 青年委員会総会等の現状のスケジュール

第8回青年委員会：令和4年9月17日 13時から13時50分

第15回青年総会：令和4年9月17日 14時から17時

レセプション：実施しない

イ スローガン

- ・3年ぶりの集合開催で進めていたため、変更を検討していたが、開催方法が集合からハイブリッドに変更となったことから、今期は変更しないこととした。来期、コロナが収束していればアフターコロナに見合ったスローガンを検討していく。

エ 役割分担

青年委員会総会の役割分担を以下のとおり決定した。活動経過報告、活動計画（案）、スローガン確認の発言内容は村岡書記次長が過去を確認して、担当者に共有することとした。

受 付：松本

総 合 司 会：関口

資 格 審 査 報 告：近藤

総 会 議 長：代議員（東京）※第 6 回青年委員会で決定
活 動 経 過 報 告：呉屋
活動計画（案）：小林
スローガン確認：西原
総 会 書 記：島中
カ メ ラ 係：各地区本部
総 会 宣 言：代議員（大阪）※第 6 回青年委員会で決定
祝 電 披 露：古川

オ 議案書について

- ・ 8 月 11 日ㄨ切で「第 62 期活動経過報告」「第 62 期青年委員会活動記録」「第 63 期活動計画（案）」の素案に対する意見を募っていたところ、期限までに回報がなかった地本があったことから改めて確認を行った。事前に意見ありで提出した地区本部以外は意見なしであった。事前にあった意見も体裁に関する内容であったため、適時修正を行い完成とした。

（3）中等科研修生用アドバイスの検討

前期、前々期とコロナの影響により中等科研修生用アドバイスの配布を行っていなかったが、今期の中等科研修アンケートでアドバイスの意見集約をしており、今期の税関研修所副所長会見において、来期の中等科研修は支所と本所を繋いでのオンライン形式と確認していることから、それを踏まえたアドバイスの内容を検討した。検討は、コロナ前に配布していたアドバイスを基に削除、追加を行った。検討結果は、以下のとおり。修正したものを後日メールで各青年委員役員に確認することとした。

ア 削除

- ・ ○大きいカバンやファイルが必須！
⇒ 柏の研修所での話であり、来期の中等科研修は柏で集合して行わないので馴染まない
- ・ ○風邪が蔓延しがち！
⇒ 柏の研修所での話であり、来期の中等科研修は柏で集合して行わないので馴染まない
- ・ ○寒さ、乾燥対策を万全に！
⇒ 柏の研修所での話であり、来期の中等科研修は柏で集合して行わないので馴染まない

イ 修正

- ・ ○積極的に交流しよう！！
⇒ 来期の中等科研修は、各税関支所に集合して、本所と繋いでのオンライン形式なので、その内容に合ったものに修正する

ウ 追加（令和３年度中等科研修アンケートや青年役員の経験を基に）

- ・財務諸表論や貿易実務などは事前知識があったほうが講義を効率よく受けられるので、時間と興味があれば学んでおいてもよいと思う。
- ・１科目２コマ連続での講義も多く、講義が一気に進むので、その日その日に復習した方がいい。長期研修は終盤効果測定だらけになるので、序盤から少しずつやらないとあとが辛くなる。
- ・オンラインの場では質問しにくいこともあるかと思いますが、疑問点があれば積極的に質問することが大切かと思います。
- ・レジュメは復習に便利ですが、講義と並行して教本も読み込んで学習すると効率的だと思います。
- ・事例討議については、早めに取り組みを始め、いろんな意見を盛り込むためにみんなで話した方がいい。

（４）来期青年委員会メンバーについて

ア 来期青年委員会メンバー

現状、以下のとおり。

函 館：交代（H29Ⅲ）
東 京：継続
横 浜：継続
名古屋：継続
大 阪：交代（人選中）
神 戸：継続
門 司：継続
長 崎：交代（H29Ⅲ）
沖 縄：継続

イ 来期青年委員会三役

以下のとおり決定した。次回の中央執行委員会で承認を得ることとした。

青年委員長：小林 佑太朗（東京）
副青年委員長：呉屋 堯歩（沖縄）
副青年委員長：島中 翔（名古屋）
書記 長：嶋村（長崎）

（５）その他

ア 各地区本部青年総会の予定

函 館：10月8日（土）10時～ ハイブリッド開催
東 京：未定
横 浜：開催しない
名古屋：開催しない

大 阪：開催しない
神 戸：実施予定
門 司：10 月 1 日（土）
長 崎：開催しない
沖 縄：開催しない

イ 来期 JCU セミナーで行うセミナー案について

中央の福利厚生事務で村岡書記次長が東京海上日動の担当者と打合せをした際に、東京海上日動が提供できる複数のコンテンツの説明があった。コンテンツの中で JCU セミナーのセミナーとして活用できそうなものがあったので村岡書記次長から紹介があった。今後、青年委員会で興味のあるコンテンツを絞り、1 度青年委員会でデモを行ってもらう予定。青年委員会で好評であれば JCU セミナーに取入れるか検討することとした。

（紹介されたコンテンツ）

- ・給与明細の見方とライフプランの考え方セミナー
- ・家計の見直しセミナー
- ・ねんきん定期便セミナー
- ・知ってあんしんもしもの時のがんセミナー
- ・人生 100 年時代のお金の話セミナー
- ・賢いお金の備え方
- ・住宅ローン
- ・教育資金
- ・老後資金
- ・生命保険、相続、その他
- ・投資、運用のコツ

以上